

令和4年度 第4回購入「村有図書」一覧

No.	書籍名	著者
8	『すごい左利き』	加藤俊徳
9	『勉強が面白くなる瞬間』	パク・ソンヒョク
10	『80歳、何かをあきらめ、何もあきらめない』	萩本欽一
11	『写真はわからない』	小林紀晴
12	『寝ても覚めてもアザラシ救助隊』	岡崎雅子
13	『戦争と芸能 そのとき、どんなことが起きていたのか』	小針侑起/広中一成/押田信子
14	『大坂の陣』	岡田秀文
15	『決戦！株主総会 ドキュメントLIXIL死闘の8カ月』	秋葉大輔
16	『ストレス脳』	アンデシュ・ハンセン
17	『運動脳』	アンデシュ・ハンセン
18	『ほんとうの医療現場の話をしよう』	高須賀とき
19	『人生を変える！50歳からのライター入門』	しげぞう
20	『野球と応援スタイル大研究読本』	ジントシオ
21	『開拓者の足跡を訪ねて』	舟本秀男
22	『復興を生きる～東日本大震災地からの声』	河北新報社編集局編
23	『まち歩き 札幌の歴史』	北海道新聞社
24	『此の世の果ての殺人』	荒木あかね
25	『ありえない138億年史』	ウォルター・アルバレス
26	『面白くて眠れなくなる解剖学』	坂井建雄
27	『「北海道企業」はなぜ強いのか』	浜中淳
28	『家事は大変って気づきましたか？』	阿古真理
29	『潜入ルポ アマゾン帝国の闇』	横田増生
30	『歴史をこじらせた女たち』	篠綾子
31	『変な絵』	雨穴
32	『老害の人』	内館牧子
33	『リバー』	奥田英朗
34	『第二開国』	藤井太洋
35	『プリテンド・ファーザー』	白岩玄
36	『半月の夜』	野沢直子
37	『豪球復活』	河合莞爾
38	『誘拐屋のエチケット』	横関大
39	『素数とバレーボール』	平岡陽明

40	『三流シェフ』	三國清三
41	『凶撃の露軍 傭兵代理店・改』	渡辺裕之
42	『闘う君の歌を』	中山七里
43	『建築家になりたい君へ』	隈研吾
44	『密室狂乱時代の殺人 絶海の孤島と七つのトリック』	鴨崎暖炉
45	『密室黄金時代の殺人 雪の館と六つのトリック』	鴨崎暖炉
46	『君のクイズ』	小川哲
47	『渚のリーチ』	黒沢咲
48	『栞と嘘の季節』	米澤穂信
49	『教誨』	柚月裕子
50	『方舟』	夕木春央
51	『機械仕掛けの太陽』	知念実希人
52	『金環日蝕』	阿部暁子
53	『清浄島』	河崎秋子
54	『キャンプでしたいこと100』	若松和紀
55	『数学の女王』	伏尾美紀
	『<以下児童図書>』	
1	『ぼくは川のように話す』	ジョーダンスコット/シドニースミス
2	『た』	田島征三
3	『ここがわたしのねるところーせかいのおやすみなさい』	レベッカボンド/サリーメイバー
4	『ふたりはともだち』	アーノルド・ロベール
5	『みどりいろのたね』	たかどのほうこ/太田大八
6	『なぞなそのすきな女の子』	松岡亨子/大社玲子
7	『きみのことがだいすき』	いぬいさえこ
寄贈	『木箱の蝶』	藪口莉那/横須賀香 寄贈本
寄贈	『みかんきょうだいのたんけん』	ホソカワレイコ